

一 般 質 問 通 告 書

令和 7 年 11 月 5 日

議 会 議 長 様

議席番号 2 番

議員氏名 市 毛 大 助

質 問 事 項	質 問 要 旨	指 定 答 弁 者
1. ふるさと応援寄附金の増収策の今後の展開は	杉戸町では、令和7年5月に若手職員を中心とした「ふるさと納税推進チーム」を発足させ、ふるさと応援寄附金のさらなる増収に向けて、現在積極的に取り組んでいます。 返礼品の開発、拡充、さらには広報活動の充実に向けて、チームメンバーが精力的に御尽力いただいていることに、深く敬意を表します。そこで、以下伺います。 (1) 町長はふるさと応援寄附金を増やすために、実績の多い自治体に視察に行ったと聞いている。 そこで、どのようなことを学ばれたのか。 (2) 11月1日にアグリパークゆめすぎとで開催された第4回杉戸町農業祭において、ふるさと応援寄附金制度のPR活動に勤しむ職員の姿を拝見したが、どのような体制で広報活動を実施したのか。また、その概要は。 (3) ふるさと応援寄附金制度をよく理解している方はまだ少ないと感じるが、制度の周知を図るために、町としてどのような情報発信（資料作成を含む）を行っているのか。 (4) ふるさと応援寄附金の増収の取組にあたり、効率的に事務を推進するためには、どのような体制を構築するのが効果的だと考えているのか。 (5) 令和7年6月定例会の際に、返礼品としての米の取扱いの拡大について提案したが、その後の町の取組状況は。	町長 副町長 総合政策課長 担当課長

11月 5日 午前・午後 9時40分 受理

質 問 事 項	質 問 要 旨	指 定 答 弁 者
2. 町の税収を安定的に確保するために企業、大学の誘致を	少子高齢化により、杉戸町でも人口が減少してきています。このような状況では町の財政も先細りです。 町の税収を安定的に確保するためには、企業や大学の誘致が不可欠であると考えます。 そこで、町の取組について伺います。 (1) 杉戸町としても、総合振興計画などに位置付けて、企業誘致を進め、税収アップを図って行く必要があるのではないか。 (2) 企業誘致に関する情報収集は重要だと考えるが、どのような取り組みをしているのか。 (3) 今後も産業団地を拡張していく必要があると思うが、町の考えは。 (4) 町長の公約では、大学農学部との連携を進めるとのことであるが、積極的な誘致が必要ではないのか。 (5) 千葉県市原市が、順天堂大学の食農に関する新学部の誘致を進めていたが、断念したと聞いている。 町長は公約実現のためにも、順天堂大学に対し誘致活動を行う余地があると思うが、どの様に考えているのか。 (6) 杉戸町には与左衛門地区など、誘致に適した場所があると思うが、町の考えは。 (7) 町長は今後も、積極的に企業や大学の誘致を進めていく意気込みはあるのか。	町長 副町長 総合政策課長 産業振興課長 担当課長